

「レッドゴールドトマト」
ヨーロッパから日本への
ワンダフルな旅



CAMPAIGN FINANCED
WITH AID FROM
THE EUROPEAN UNION

THE EUROPEAN UNION SUPPORTS
CAMPAIGNS THAT PROMOTE HIGH QUALITY
AGRICULTURAL PRODUCTS.



レッドゴールドフロムヨーロッパと ANICAV について

「レッドゴールド」は100%欧州産のトマト保存食品の認知度を高めるためにつけられた、EU(欧州連合)のプロジェクト名です。

ANICAV/イタリア野菜保存食品産業協会は、世界的に有名なサンマルツァーノ（アグロサルネーゼノチェリーノ）DOPを含む、イタリアの6割以上のトマトを加工し、世界中のほぼ全ての皮むきホール



青空と陽光輝くヨーロッパの地中海地域は、トマト栽培に理想的な自然環境です。加工トマトに最適なコンパクトな形状、丈夫な皮、甘酸っぱい味の品種が産出されます。





収穫後のトマトは、最も安全な環境のもと、厳しくモニタリング管理された近代的な工場で、選別、洗浄、ボイルされた後、皮をむかれ次のプロセスへ進みます。

最終的に優れた栄養分、最高の美味しさがそのまま保存された最高品質の欧州産トマト缶が日本の消費者の皆様のもとへ届けられます。



皮むきホールトマト、カットトマト、チェリートマト、あらごしトマト、形は違えど、そのどれもが美味しく栄養豊かな、時短料理を楽しくお手伝いする最高水準のトマト保存食品です。



**DICED
TOMATOES**



**PEELED
TOMATOES**



**CHERRY
TOMATOES**





当プロジェクトにより、ヨーロッパ産のトマト缶に、「レッドゴールド」という新しいタイトルがつけられました。

レッド : 人間の身体にとって、とても大切な抗酸化作用のあるリコピン由来の真っ赤な色を表現しています。

ゴールド : 厳しいゴールドスタンダードにより、ヨーロッパで生産されるトマト加工製品に与えられた金メダルを表しています。

RED GOLD FROM EUROPE. THE ART OF PERFECTION, PRESERVED FOR YOUR TABLE.



RED GOLD FROM EUROPE IN JAPAN

日本におけるレッドゴールドフロムヨーロッパキャンペーンは、今年で二年目を迎えました。

エルグルメ、東京カレンダー誌上で、ヨーロッパ産トマト保存食品のPRを展開しています。

今後、更に多くの様々なメディアと連携し、レッドゴールドフロムヨーロッパの露出頻度を増やしたいと思っています。

RED GOLD FROM EUROPE. THE ART OF PERFECTION, PRESERVED FOR YOUR TABLE.



RED GOLD FROM EUROPE IN JAPAN

ウェブサイト、ブログ、Facebook、Instagram、Twitterでヨーロッパからのレッドゴールドトマトを使ったお料理や、RGFEの取り組みなどが紹介されました！



RED GOLD FROM EUROPE. THE ART OF PERFECTION, PRESERVED FOR YOUR TABLE.

**The Ritz-Carlton
Osaka**

THE
GRAND
GINZA JAPAN



RED GOLD FROM EUROPE IN JAPAN

RGFEは、プレス及び食品関係者の方々を対象に、トマト缶などトマト保存食品のユニークな使い方をご紹介します。プレゼンテーション及びフルコースの食事会を開催予定です。

昼食会 10月20日 リッツ大阪 夕食会 10月22日 ザ・グラン銀座 (GIZA SIX13F)

ヨーロッパからのレッドゴールドトマトについて
更に詳しい情報は、日本語の公式サイトをご覧ください

<http://www.redgoldfromeurope.jp/ja/>

RGFE

RED GOLD FROM EUROPE

完璧な保存状態のままあなたの食卓へ



皆様からのご意見、ご要望をお待ちしております。

連絡先：Red Gold From Europe ジャパンチーム

宮口 香保里

Email：k.miyaguchi@redgoldfromeurope.com

SNSはこちらからどうぞ：

 <https://www.facebook.com/redgoldjapan>

 <https://www.instagram.com/redgoldjp/>

 <https://twitter.com/RedGoldJapan1>



このプロモーションキャンペーンの内容は、作成者の見解のみを表すものであり、作成者が唯一の責任者である。欧州委員会はここに記載されている情報の使用に起因するいかなる責任も負わないものとする。